

2024 HIKARI MARINE WEEK

山口県スポーツ交流村
2024年11月2日-4日

帆走指示書

略語の意味

NP	艇による抗議の根拠とはならない規則。これは60.1(a)を変更している。
SP	レース委員会、テクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。標準ペナルティーを課された艇の得点は、略語「STP」を用いて記録される。これは規則63.1及びA5、A10を変更している。

1 適用規則

- 1.1 本大会には、セーリング競技規則（2021-2024）（以下 RRS という）に定義された規則が適用される。
- 1.2 RRS付則Pが適用される。
- 1.3 RRS付則Tが適用される。

2 選手とのコミュニケーション

- 2.1 大会ホームページを以下に設置する。
URL: <https://hikarimarineweek.kouryumura.net/>
- 2.2 競技者への通告は、スポーツ交流村クラブハウス海側の「大会掲示板」に掲示される。
- 2.3 LINE オープンチャットにて情報を知らせる。ただし、これは参考情報であり、LINE オープンチャットで通知があったかなかったか、またはその内容は救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。
- 2.4 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。



3 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、その日最初のレースの予告信号60分前までに掲示する。ただしレース日程の変更は、発効する前日の18:00までに掲示される。

4 陸上で発せられる信号

- 4.1 陸上で発する信号は、クラブハウス南側に設置された信号柱に掲揚する。
- 4.2 [NP] [DP] 音響1声と共に掲揚されるD旗は、「艇はこの信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。」ことを意味する。予告信号は、D旗掲揚後30分より前には発せられない。

5 レース日程

- | | | | |
|-----|----------|-------|-------------------------------|
| 5.1 | 11月2日（土） | 9:00 | 大会受付、大会計測（計測最終受付 11:00） |
| | | 11:30 | オープニング・セレモニー |
| | | 11:45 | 競技説明会 |
| | | 13:55 | 最初のクラスの予告信号
引き続きレースを行う |
| | | 18:00 | セーリングクリニック |
| | 11月3日（日） | 8:30 | 選手ブリーフィング |
| | | 9:25 | その日の最初のクラスの予告信号
引き続きレースを行う |
| | | 18:00 | セーリングクリニック |
| | 11月4日（月） | 8:30 | 選手ブリーフィング |
| | | 9:25 | その日の最初のクラスの予告信号
引き続きレースを行う |
| | | 16:30 | 表彰式・閉会式 |

- 5.2 合計 8 レースを予定する。1 日に行われるレースは、最大 4 レースとする。
- 5.3 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低5分前に音響1声とともにオレンジ旗を掲揚する。
- 5.4 最終日は、14:00を過ぎて予告信号を発することはしない。

6 クラス旗

TECHN0293全日本小学校高学年クラス	グリーン旗
TECHN0293全日本中学校クラス	白色地のテクノ293クラス旗
TECHN0293全日本高等学校クラス	白色地のテクノ293クラス旗
ILCA4クラス	黄色地のレーザークラス旗
ILCA6クラス	緑色地のレーザークラス旗
420クラス	白色地の420クラス旗

7 レース・エリア

添付1にレース・エリアの位置を示す。

8 コース

- 8.1 添付2のコース図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 8.2 予告信号以前に、シグナルポートにコース及び最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

9 マーク

- 9.1 マーク1、2、3は、黄色円錐台形ブイ、マーク4は赤色円錐形ブイ（小）TECHN0293小学校高学年クラス及びILCA4クラスのマーク1は、ピンク色円錐形ブイとする。
- 9.2 指示11に規定する新しいマークは緑色円錐台形ブイとし、TECHN0293小学校高学年クラス及びILCA4では、黄色円錐形ブイとする。
- 9.3 スタート・マークは、スターボードの端にあるシグナルポートとポートの端にあるオレンジ色三角錐ブイとする。
- 9.4 フィニッシュ・マークは、スターボードの端にあるシグナルポートまたはレース委員会艇とポートの端にある赤色球形ブイとする。

10 スタート

- 10.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上でオレンジ色旗を掲揚しているポールとスタート・マークのコース側との間とする。
- 10.2 スタート信号後4分より後にスタートする艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは規則A5.1を変更している。

11 コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し、可能な場合には元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

12 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上に青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

13 ペナルティー方式

- 13.1 付則Pが適用される。
- 13.2 付則Tが適用される。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは、規則A10を変更している。

14 タイム・リミットとターゲット・タイム

- 14.1 タイム・リミット、ターゲット・タイム及びフィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

クラス	マーク1 タイムリミット	タイム・リミット	ターゲット ・タイム	フィニッシュ ・ウィンド
TECHN0293	15分	35分	20分	15分
ILCA	15分	45分	30分	15分
420	15分	45分	30分	15分

- 14.2 タイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合には、レースは中止される。
- 14.3 規則 30.3、30.4 に違反しないでスタートした最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、フィニッシュ・ウィンドまでにフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは規則 35 および A4、A5 を変更している。
- 14.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a) を変更している。

15 審問要求

- 15.1 抗議または救済や審問再開の要求は、プロテスト委員会事務局で入手できる用紙に記入し提出しなければならない。
- 15.2 抗議締切時間は当該クラスのその日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日はこれ以上レースを行わないと信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。抗議締切時刻は公式掲示板に掲示する。
- 15.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後20分以内に通告を公式掲示板に掲示する。審問は掲示した時刻に始められる。審問は基本的に抗議受付順に行う。
- 15.4 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を規則61.1(b)に基づき、艇に伝えるため公式掲示板に掲示する。
- 15.5 付則Piに基づきRRS42違反に対するペナルティーを課された艇のリストは公式掲示板に掲示される。
- 15.6 レースが予定される最終日には、プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の掲示から20分以内に提出されなければならない。これはRRS62.2を変更している。

16 得点

- 16.1 本大会が成立するためには、2レースを完了することを必要とする。
- 16.2 5レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 16.3 艇は、掲示されたレースまたはシリーズの結果について誤りがあると思われる場合、レース委員会事務局で入手できる照会用紙により得点及び成績の訂正を要請することができる。

17 申告 [NP]

- 17.1 [SP] 出艇申告および帰着申告は署名方式により行う。出艇しようとする艇の艇長は、スポーツ交流村クラブハウス南側の「レース申告受付所」で、当該クラスのD旗掲揚10分後までに申告をしなければならない。
- 17.2 申告は艇の艇長が行わなければならないが、レース委員会が正当と認めた場合は代理人でもよい。
- 17.3 [SP] 出艇申告した艇で、当日の出艇を取り消す艇の艇長は、上記時間内に「レース申告受付所」で出艇申告の取り消しを申告しなければならない。
- 17.4 [SP] 帰着した艇の艇長は、当該クラスのレース終了後（引き続きのレースが行われた場合、そのレース終了後）60分以内に帰着申告を行わなければならない。ただし、レース委員会の裁量によりこの時間を延長することがある。
- 17.5 [SP] レースの中止または延期により帰着した場合も帰着申告を行わなければならない。中止または延期されたレースが再開される場合、指示 17.1 従い再度出艇申告を行わなければならない。
- 17.6 [DP] [SP] 海上でリタイアしようとする艇は、可能であればコースエリアを離れる前にリタイアの意志を近くのレース委員会艇に伝えなければならない。帰着後できるだけ早く指示 17.4 帰着申告を行ったうえで、リタイア報告書を「レース申告受付所」に提出しなければならない。

18 安全規定

18.1 【DP】 個人用浮揚用具：ライフジャケット

競技者は衣類又は個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、水上にいる間は個人用浮揚用具(ライフ・ジャケット)を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。個人用浮揚用具は、ISO 12402 - 5、レベル 50 又は同等の基準に従うとともに、体重にあったサイズを着用しなければならない。これは規則第 4 章前文を変更している。

18.2 【DP】 艇はクラスルールに定める通りにパウラインを積載しなければならない。なお、TECHN0293 の競技者は直径 4 ミリ以上で長さ 5 メートル以上の「レスキューロープ」を海上にいる間携行し着用しなければならない。

18.3 【DP】 自ら救助を求める場合は、救助する船に対して片手を高く上げて合図を送ること。

18.4 レース委員会は、危険な状態にあると判断したレース艇に対し、リタイアの勧告及び強制的な救助を行うことができる。これは救済の根拠にはならない。この項は、規則 62.1(a) を変更している。

18.5 艇は自らの安全のためにマスト・トップに浮力体をつけることができる。浮力体はコンディションにより付けたり外したりしてよい。

19 装備の交換【DP】

損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしでは認めない。

交換の要請は、最初の適当な機会にレース委員会に対して書面により行わなければならない。

20 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則、レース公示または帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

21 オフィシャル・ボート

オフィシャル・ボートの標識は、次のとおりとする。

レース委員会艇	表示なし
プロテスト委員会艇	「JURY」旗

22 支援艇【DP】【NP】

22.1 いずれかのクラスの準備信号が発せられた後、レースが終了するまでの間、支援艇は艇がレースをしているエリア(レース・エリア)に侵入してはならない。

22.2 支援艇は、受付時に配布される「ピンク色旗」を。海上では常時掲揚していなければならない。

22.3 支援艇に対する救助活動の要請は、シグナルボートに音響 1 声とともに「V 旗」を掲揚するとともに、貸与した無線機で通告する。この要請があった場合、支援艇はレース・エリアに入ることができ、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。この旗はレース中であっても掲揚されることがある。これは RRS37 を変更している。

22.4 支援艇の艇長は出艇前に「レース申告受付所」にて出艇申告をし、無線機の貸与を受けなければならない。また帰着後は速やかに帰着申告をし、無線機を返却しなければならない。

23 ごみ処理

ごみは、支援艇、レース委員会艇またはプロテスト委員会艇に渡してもよい。

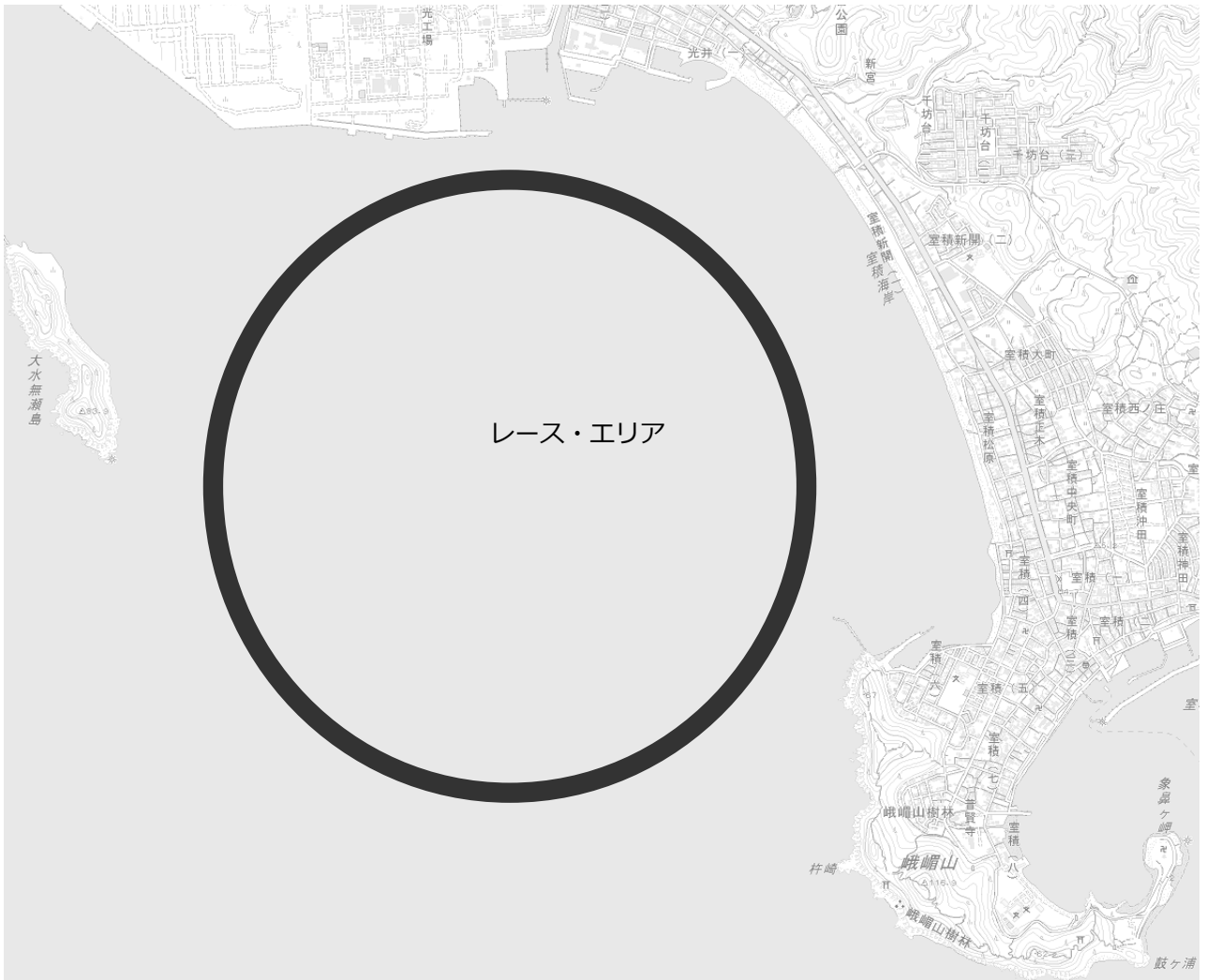
24 艇の保管場所【DP】【NP】

艇は、指示された所定のバースに保管されなければならない。

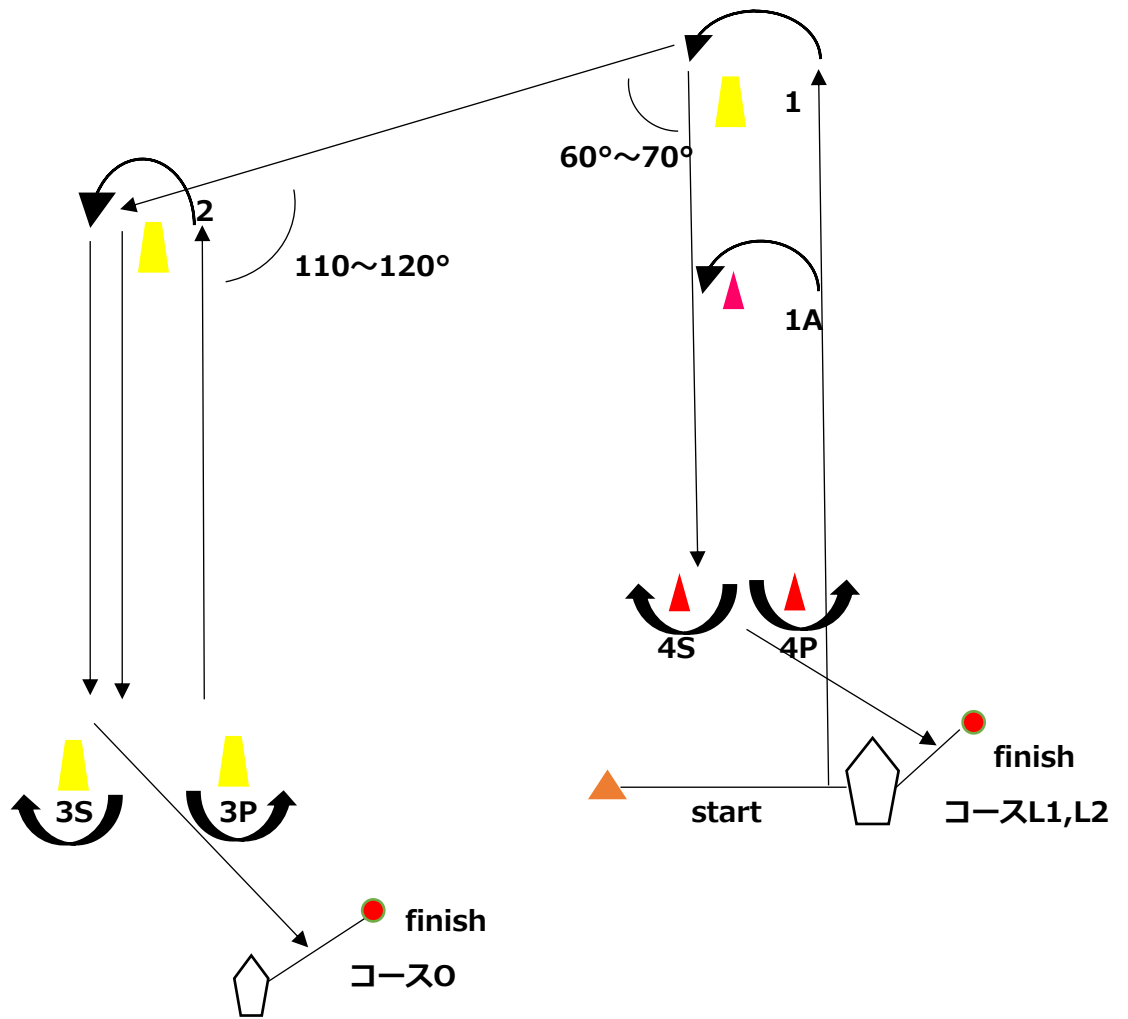
25 リスク・ステートメント

規則3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

添付1 『レース・エリア』



添付2 『コース図』



コース 0

start- 1 - 2 - 3P/S - 2 - 3P - finish

コース L1

start - 1 - 4P/S - 1 - 4P - finish

コース L2

start - 1A - 4P/S - 1A- 4P - finish